

## 合格体験記

### 【はじめに】

結果的には5回目の2次で合格するという多年度になってしまいましたが、初めは1年で受かると根拠もなく信じていました。振り返ると随分と回り道をしていたように思います。この体験記がこれから合格を目指す方の一助となれば幸いです。

### 【受験の動機】

30代半ばになって成長の実感が湧かなくなったことで急に不安になり、「何か始めなきゃ」と思い資格の取得を考えました。20代後半から30歳くらいの時に小さな会社で取締役を務めており、いろいろな危機や時代の流れで経営が厳しくなったときに何もできなかった無力感を思い出して中小企業診断士を選択しました。また、現在勤めている会社での評価を上げたいという気持ちもありました。

### 【強み】

資格は簿記3級だけ持っていました。また、勤めている会社がIT関連のため、経営情報システムは多少得意でした。

### 【弱み】

体力がなく、姿勢も悪いのですぐ体が痛くなり集中できない状況でした→スポーツジムに通い、トレーニングしました。

2019年の転居後は通勤時間が長くなり（片道90分）、勉強時間が取りづらくなりました。→電車内での勉強法を研究しました。

【受験歴】

受験年度	勉強方法	一次結果	二次結果	備考
2016年度	某通信講座	不合格 (情報のみ科目合格)	—	
2017年度	独学	合格	不合格 [ACCC C] [60 41 45 49]	二次試験は手が震えて書けなくなり、両手で鉛筆を持って書く有様。80分の筆記に耐えられず、首や背中が痛くなり体力的な問題を再認識。
2018年度	MMC 通学	—	不合格 [BBBC B] [54 53 50 48]	独学に限界を感じて MMC で受講。手応えは感じていたものの、MMC 流の解き方を徹底できていなかった。
2019年度	独学 (MMC 模試は受講)	合格	不合格 [BDAA B] [58 37 64 71]	事例Ⅱの足切りに大変ショックを受けた。今振り返ると納得の結果。
2020年度	独学 (MMC 模試は受講)	—	不合格 [BCAB B] [50 46 60 50]	事例Ⅱの点数が伸びず、苦手意識が定着する。
2021年度	8月から MMC 受講	合格	合格	受験後帰宅前に電車の中で再現答案が完成するなど、今までで一番「何を書いたか」がわかっていた。

## 【合格要因】

### ① MMC の教えを忠実に守ったこと。

思考力のキャパには限界があるので、リソースを的確に使うことが必要だと思います。事例文を読んで、「自力で考えて」回答できる人はかなり限られた一部の天才だと思います。

MMC 流の解き方をすると MC サークル、切り口、キーワードの準備などのシンプルな対策で、必要なことに集中できるようになりました。

### ② 80 分の使い方を整理したこと

今思うと信じられないことですが、合格年度までは時間の使い方の目安を決めていませんでした。例えば、最初に設問を〇分で読み、次に予件を〇分で読み、といったことです。

これは、たまたま答練や模試でなんとなく 80 分に収めることができていたためですが、実際には残り時間でどれくらいできるかが不透明のため、不安になり、やっつけ仕事のような回答になりがちになっていました。

合格した年の 80 分の使い方を（事例 4 以外）は以下の通りです。

①	～5 分	設問を読み、各設問の回答を設計する。思いついたキーワードを書き出す。
②	～15 分	予件を読み、強み弱みや用意したキーワードが使えるような箇所を、マークする。
③	～20 分	再度設問を読み、解釈に齟齬がないかを確認する
④	～35 分	再度予件を読み、解釈に齟齬がないか、読み落としがないか確認する（この時、どの設問でどこを使うか大体決める）
⑤	～45 分	計した枠に要素を当てはめていく。

⑥	～70分	1問5分で字数を調整しながら書く
⑦	～80分	誤字や見落としのチェック

この時間の使い方をしてから一気に脳の負荷が減り、本番も模試も同じ平常心でいる事ができました。

### ③ 事例Ⅳをやりこんだこと

MMCの講座で考え方や解法は充分習得できますが、本試験は模試と違い、「何が聞かれているかわからない」という現象が頻繁に起きました。(私の場合は、です)

予備校試験では、解釈が分かれる問題はそれほど出ないと思いますが、本試験では平気で出ます。その場合の対応力を強化するため、過去問全部を何周もして、曖昧さのクセに慣れるということをやりました。

#### 【最後に】

MMCを通学・通期で受講できたことは大変貴重な経験でした。通い初めの頃は一番後ろの席で受講していましたが、たまたま一番前の席になったとき、その日めずらしく登壇していた前田先生に当てられて全く答えられずにいたら「よかったね。恥をかいたことは絶対忘れないんだ」ということを仰り、非常に感銘を受けてその日から一番前で受講するようになりました。また、中居先生、徳川先生をはじめとする講師の方々の講義はわかりやすく、面白く、毎週土曜が待ち遠しいほどでした。

結果的に合格するまで5回も受験することになりましたが、おかげさまでなんとか合格に漕ぎ着けることができました。

講師の皆様方は大変感謝申し上げます。ありがとうございました。